

「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」

結果報告書

令和 8 年2月

川西市 こども未来部 こども若者相談センター

「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」結果について

(川西市こども未来部こども若者相談センター)

1. 調査目的

本アンケートは、①ヤングケアラーの現状と直面する課題を把握し、支援の充実を図ること、②児童・生徒のヤングケアラーに対する理解促進、③家庭でのお手伝いやお世話でしんどさを抱える児童・生徒を相談支援につなげることを目的に実施しました。

2. 調査対象

市内小学5年生～6年生の児童(全16校)

市内中学1年生～3年生の生徒(全7校)

川西養護学校小学部5～6年生、中学部1～3年生(全1校)

3. 調査期間

令和7年11月1日～11月30日

4. 調査方法

インターネットによる回答（学校を通じてタブレットでURLまたはQRコードを読み取り）

5. 回答状況

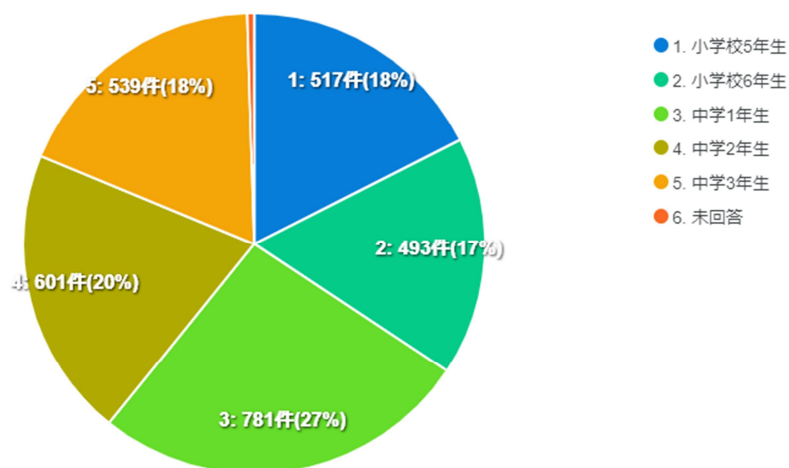
	対象者(人)	回答(人)	回答率(%)
小学生	2,489	1,010	40.6
中学生	3,636	1,921	52.8
学年不明	—	14	—
計	6,125	2,945	48.1

〈資料〉

- アンケート調査票
- 児童・生徒への案内文書
- 学校への依頼文書

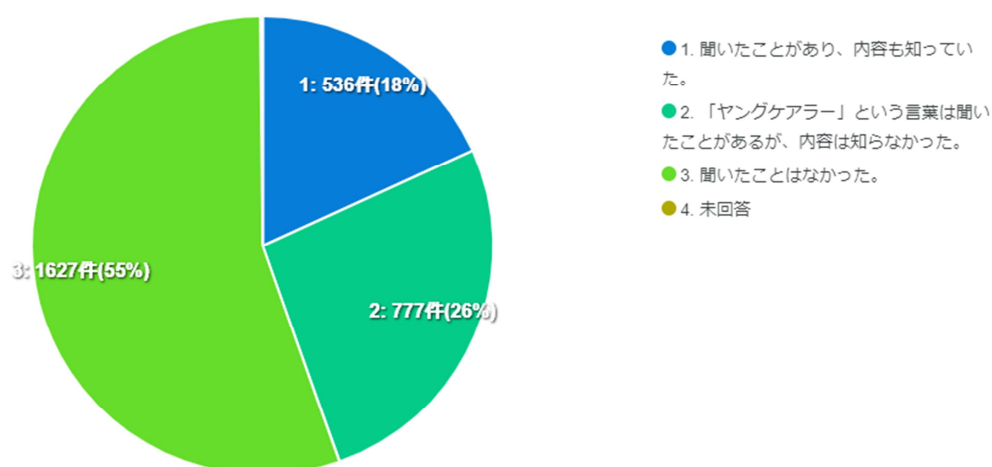
質問1. あなたの学年について教えてください。

学年	小学校児童		中学校生徒			無回答 (学年不明)	全体
	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生		
回答（人）	517	493	781	601	539	14	2,945
対象者（人）	1,227	1,262	1,155	1,232	1,249	—	6,125
回答率（％）	42.1%	39.1%	67.6%	48.8%	43.2%	—	48.1%



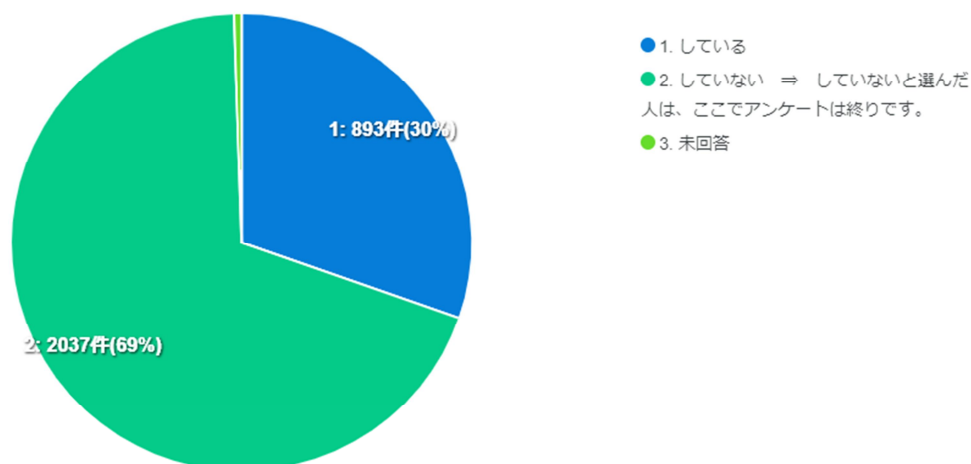
質問2. 「ヤングケアラー」という言葉を、このアンケートをする前に聞いたことはありましたか。

選択肢	小学校児童		中学校生徒		無回答 (学年不明)
	人	%	人	%	
聞いたことがあります、内容も知っていた。	112	11.1%	421	21.9%	3
聞いたことはあるが、内容は知らなかった。	194	19.2%	578	30.1%	5
聞いたことはなかった。	703	69.6%	919	47.8%	5
無回答	1	0.0%	3	0.2%	1



質問3. あなたは、さきほど説明(ヤングケアラーの説明)した家のお手伝いや家族のお世話をしていますか。

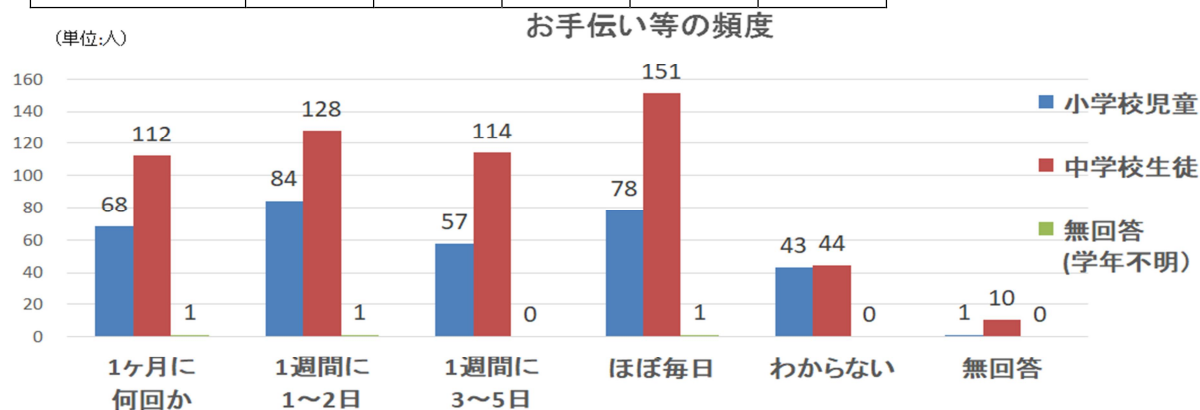
選択肢	小学校児童		中学校生徒		無回答 (学年不明)
	人	%	人	%	
している	331	32.8%	559	29.1%	3
していない	676	66.9%	1351	70.3%	10
無回答	3	0.3%	11	0.6%	1



※質問 4 以降は、質問 3 で「している」を選択した児童・生徒のみが回答※

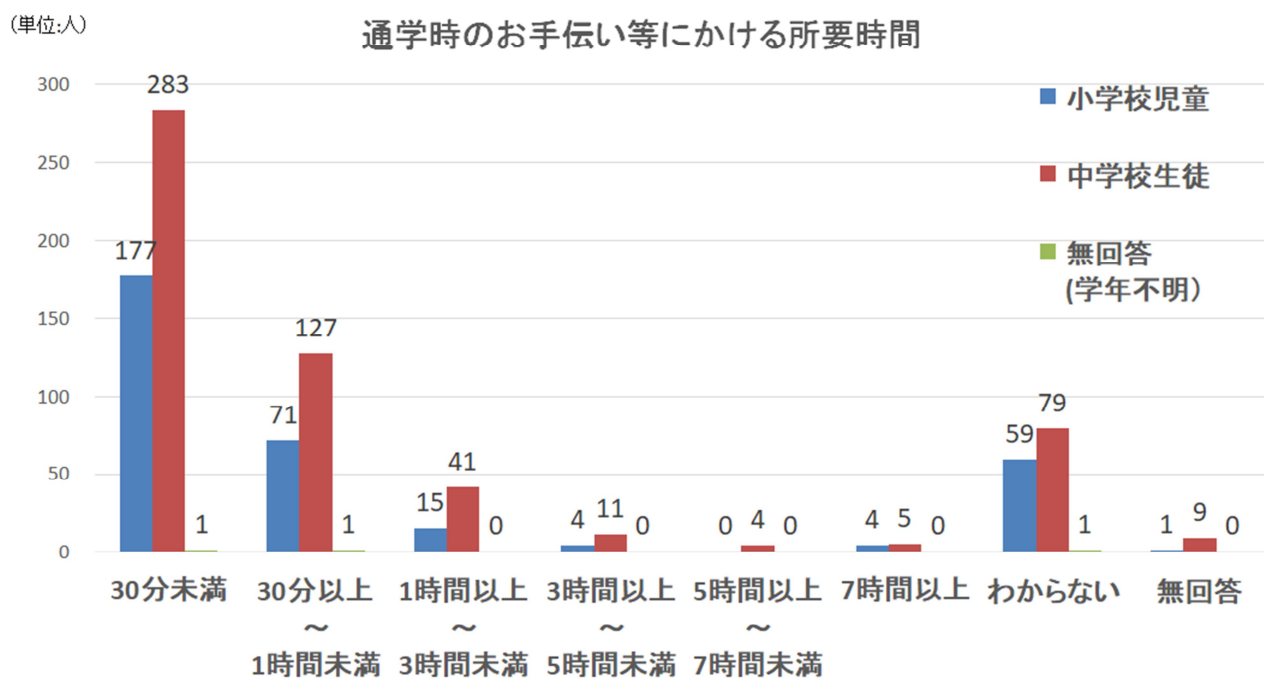
質問 4. 上の説明のような家の手伝いや家族のお世話はどのくらいの回数をしていますか。

選択肢	小学校児童		中学校生徒		無回答 (学年不明)
	人	%	人	%	
1ヶ月に何回か	68	20.5%	112	20.0%	1
1週間に1～2日	84	25.4%	128	22.9%	1
1週間に3～5日	57	17.2%	114	20.4%	0
ほぼ毎日	78	23.6%	151	27.0%	1
分からない	43	13.0%	44	7.9%	0
無回答	1	0.3%	10	1.8%	0



質問 5. 学校のある日は、どのくらいの時間、説明のような家の手伝いや家族のお世話をしていますか。

選択肢	小学校児童		中学校生徒		無回答 (学年不明)
	人	%	人	%	
30分未満	177人	53.5%	283	50.6%	1
30分以上～1時間未満	71人	21.5%	127	22.7%	1
1時間以上～3時間未満	15人	4.5%	41	7.3%	0
3時間以上～5時間未満	4人	1.2%	11	2.0%	0
5時間以上～7時間未満	0人	0.0%	4	0.7%	0
7時間以上	4人	1.2%	5	0.9%	0
わからない	59人	17.8%	79	14.1%	1
無回答	1人	0.3%	9	1.6%	0



質問 6. だれのお手伝いやお世話をしていますか。あてはまるものを全部選んでください。あてはまる人がいなければ、その他に入力してください。(複数回答可)

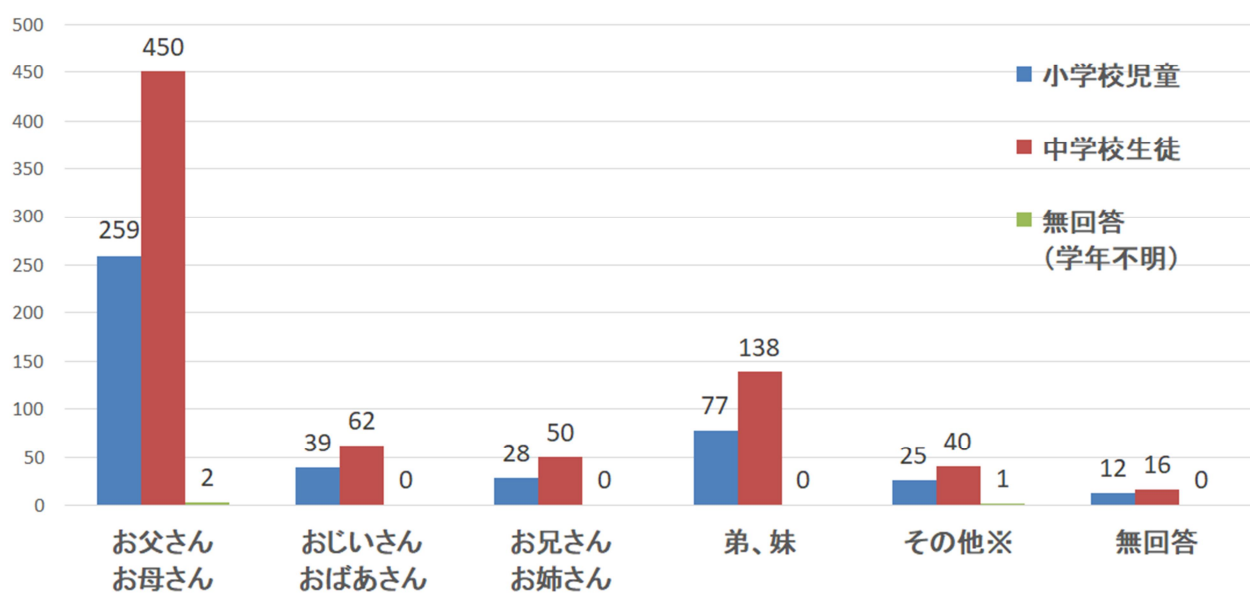
	お父さん お母さん	おじいさん おばあさん	お兄さん お姉さん	弟、妹	その他※	無回答
小学校児童	259	39	28	77	25	12
中学校生徒	450	62	50	138	40	16
無回答	2	0	0	0	1	0

※その他について自由記述

ペットの世話・散歩、おじさん、友達等

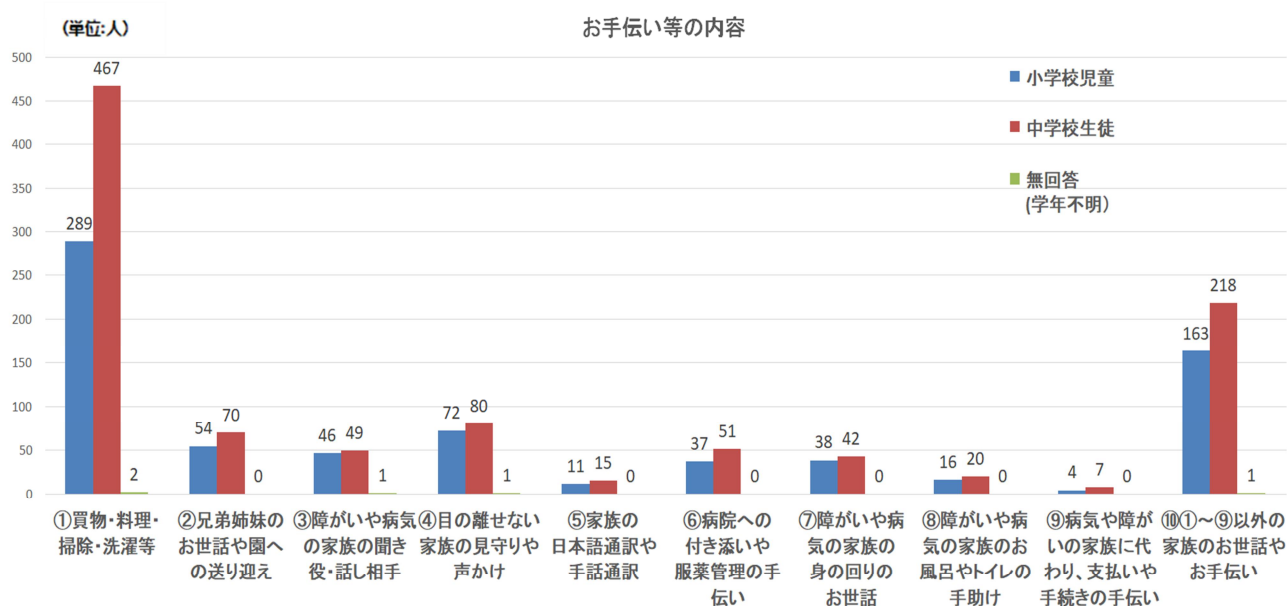
(単位:人)

お手伝い等の対象者



質問 7. どんな家のお手伝いや、家族のお世話をしていますか。「している」「していない」のどちらかを選んでください。(複数回答可)

家のお手伝いや家族のお世話の内容	小学校児童 (人)		中学校生徒 (人)		無回答 (学年不明)
	している	無回答	している	無回答	
①買物・料理・そうじ・せんたくなどのお手伝いをしている。	289	4	467	10	2
②きょうだいのお世話や、幼稚園・保育園・こども園への送り迎えをしている。	54	6	70	11	0
③障がいや病気のある家族の気持ちを聞いたり、話し相手をしている。	46	6	49	12	1
④目の離せない家族の見守りや声かけをしている。	72	6	80	13	1
⑤日本語が話せない家族に日本語通訳や、障害のある家族のために手話通訳をしている。	11	6	15	14	0
⑥病院への付き添いや、薬を決められたとおりに使うお手伝いをしている。	37	5	51	13	0
⑦障がいや病気をしている家族の身の回りのお世話をしている。	38	5	42	17	0
⑧障がいや病気をしている家族のお風呂やトイレの手助けをしている。	16	5	20	13	0
⑨病気や障がいのある家族に代わって、家賃や電気第などの支払いに行ったり、書類の記入などの手続きをしている。	4	4	7	13	0
⑩①～⑨以外で、家族のお世話や家のお手伝いをしていますか。	163	4	218	12	1



質問 8. 家族のお世話をしているため、できなかったことがありますか。あてはまるものを全部選んでください。
(複数回答可)

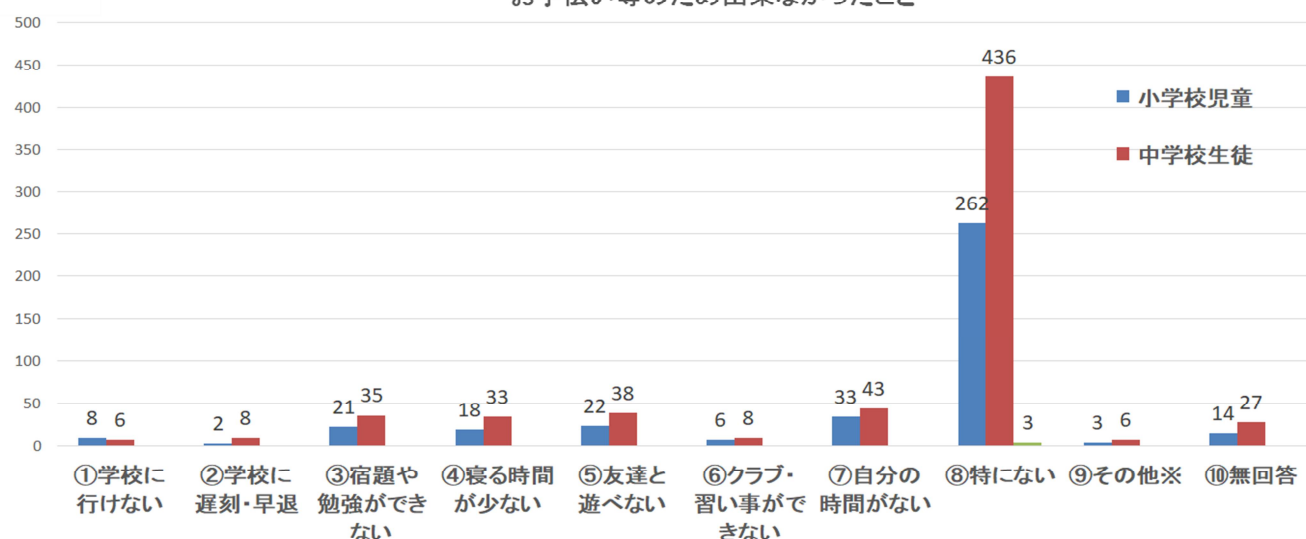
選択肢	小学校児童 (人)	中学校生徒 (人)	無回答 (学年不明)
①学校に行けない日があった	8	6	
②学校に遅刻したり、早退してしまう	2	8	
③宿題や勉強ができない	21	35	
④寝る時間が少ない	18	33	
⑤友達と遊べない	22	38	
⑥クラブ活動や習い事ができない	6	8	
⑦自分の時間がない	33	43	
⑧特にない	262	436	3
⑨その他※	3	6	
⑩無回答	14	27	

※その他について自由記述

その時にやりたいことができない。ゆっくりする時間がない。習い事に間に合わない。

(単位:人)

お手伝い等のため出来なかったこと

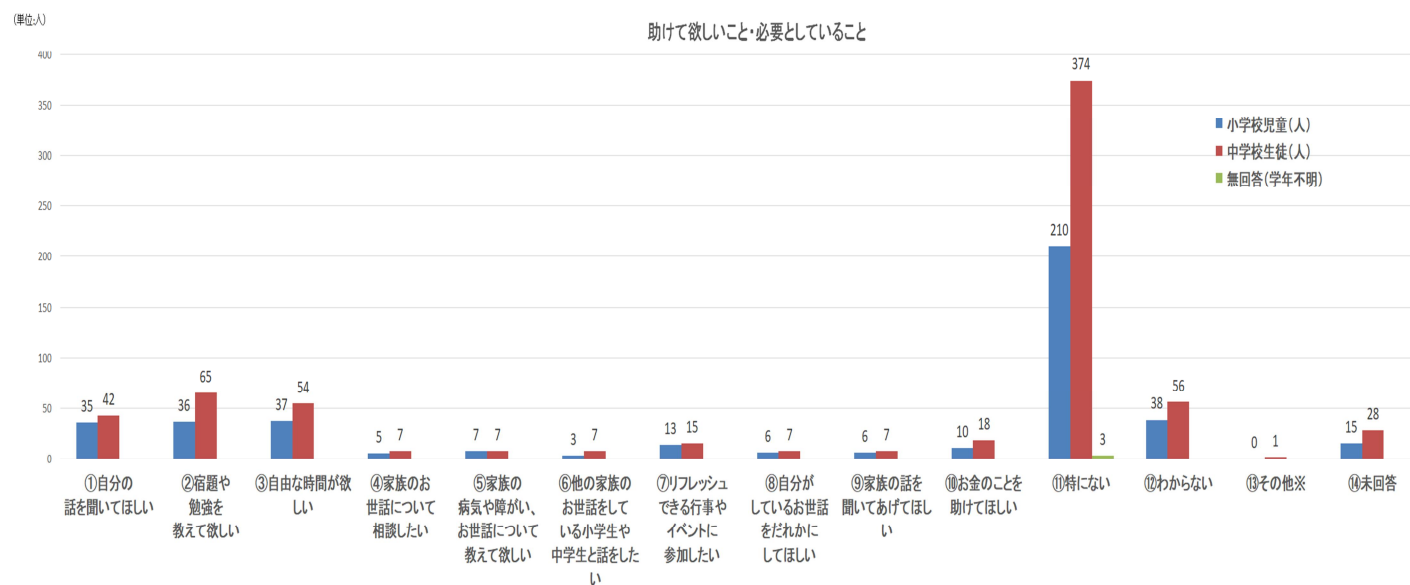


質問 9. 周りの大人に助けてほしいことや、必要としていることはありますか。あてはまるものを全部選んでください。(複数回答可)

選択肢	小学校児童(人)	中学校生徒(人)	無回答(学年不明)
①自分の話を聞いてほしい	35	42	
②宿題や勉強を教えて欲しい	36	65	
③自分の自由に使える時間が欲しい	37	54	
④家族のお世話について相談に乗ってほしい	5	7	
⑤家族の病気や障がい、お世話のことについてわかりやすく教えて欲しい	7	7	
⑥自分と同じように家族のお世話をしている小学生や中学生と話をしたい	3	7	
⑦リフレッシュできる行事やイベントに参加したい	13	15	
⑧自分がしているお世話をだれかにしてほしい	6	7	
⑨家族の話を聞いてあげてほしい	6	7	
⑩お金のことを助けてほしい	10	18	
⑪特にない	210	374	3
⑫わからない	38	56	
⑬その他※	0	1	
⑭未回答	15	28	

※その他について自由記述

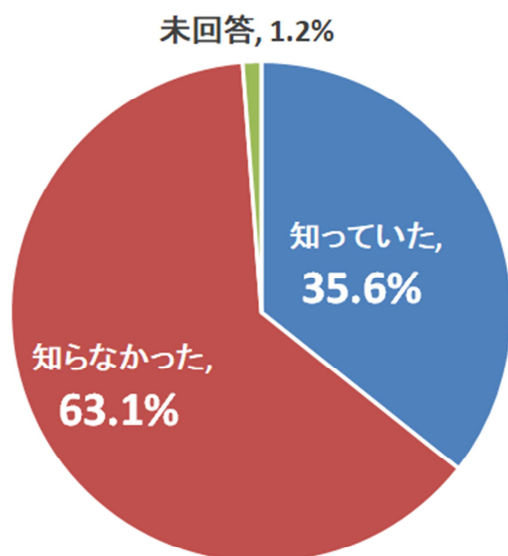
ご想像におまかせします。



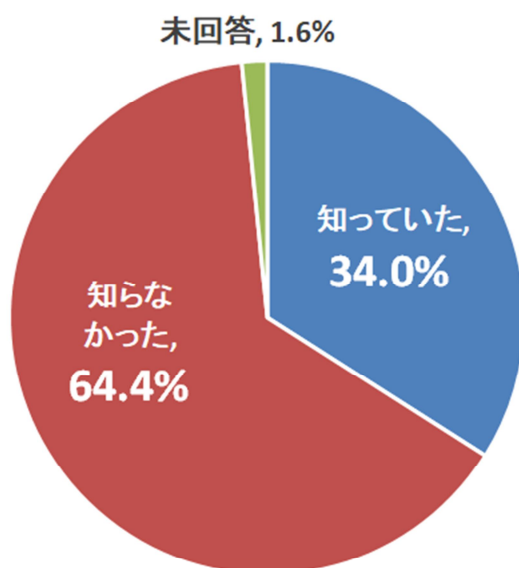
質問 10. お手伝いや家族のお世話が大変なみなさんの相談やサポートをする窓口が、こども若者相談センターにあると知っていましたか。

選択肢	小学校児童		中学校生徒		無回答 (学年不明)
	人	%	人	%	
知っていた	118	35.6%	190	34.0%	2
知らなかった	209	63.1%	360	64.4%	1
未回答	4	1.2%	9	1.6%	0

こども若者相談センターの窓口周知度(小学校児童)



こども若者相談センターの窓口周知度(中学校生徒)



「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」

川西市では、お手伝いや、家族のお世話についてのアンケートをすることになりました。小学校5年生から中学3年生のみなさんにご協力をお願いします。

○アンケートの目的

みなさんが、家のお手伝いをすることは、とても素晴らしいことです。

でも、なかには、大変なお手伝いや家族のお世話をたくさんすることで、学校にほとんど行けなくなったり、友達とまったく遊べなくなったりすることがあります。また、このようなことが長い間続いてしまうと、身体や心が本当にしんどくなってしまっていることもあります。

川西市では、しんどくなって、だれにも相談できず一人だけでなやんだり、こまっている子どもをサポートしたいと思っています。このアンケートは、みなさんのお手伝いや家族のお世話のことを聞き、まわりの大人がどんなことができるかを考えていくためのアンケートです。

○アンケートの注意点

- ・このアンケートは、川西市の市立小学校5年生から中学3年生までのみなさんをお願いしています。
- ・このアンケートには、名前や学校名を記入する必要はありません。
- ・あなたの答えが他の人に知られることはありませんので、安心して答えてください。

Q1. あなたの学年について教えて下さい。

資料

- ☐ 小学校5年生
- ☐ 小学校6年生
- ☐ 中学1年生
- ☐ 中学2年生
- ☐ 中学3年生

【説明】家でのお手伝いや家族のお世話について

お手伝いや家族のお世話をたくさんしているために、学校にほとんど行けなくなったり、友達とまったく遊べなくなってしまうことがあります。このような子どもたちのことをヤングケアラーと言います。ヤングケアラーの子どもたちがしているお手伝いには、このようなものがあります。

- ①障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・そうじ・せんたくなどをしている。
- ②家族に代わり、おさない弟や妹のお世話をしている。
- ③障がいや病気のある兄弟姉妹のお世話をしている。
- ④心配がある家族の見守りや声がけをしている。
- ⑤日本語が苦手な家族や障がいのある家族のために通訳をしている。
- ⑥生活費のためにアルバイトをして、家族を助けている。
- ⑦お酒の飲みすぎ・薬物・ギャンブルなどの問題がある家族のお世話をしている。
- ⑧病気の家族の看病（かんびよう）をしている。
- ⑨障がいや病気のある家族の身のまわりのお世話をしている。
- ⑩障がいや病気のある家族のおフロやトイレの手助けをしている。

Q2. 「ヤングケアラー」という言葉を、このアンケートをする前に聞いたことがありますか。

- ☐ 聞いたことがあり、内容も知っていた。
- ☐ 「ヤングケアラー」という言葉は聞いたことがあるが、内容は知らなかった。

☐ 聞いたことはなかった。

Q3. あなたは、さきほど説明した家のお手伝いや家族のお世話をしていますか。

☐ している

☐ していない ⇒ していないと選んだ人は、ここでアンケートは終了です。

Q4. (している場合) 上の説明のような家の手伝いや家族のお世話は、どれくらいの回数をしていますか。

13 ☐ 1ヶ月に何回か

☐ 1週間に1～2日

☐ 1週間に3～5日

☐ ほぼ毎日

☐ 分からない

Q5. (している場合) 学校のある日には、どのくらいの時間、説明のような家の手伝いや家族のお世話をしていますか。

☐ 30分未満 (30分より少ない)

- ☐ 30分以上～1時間未満
- ☐ 1時間以上～3時間未満
- ☐ 3時間以上～5時間未満
- ☐ 5時間以上～7時間未満
- ☐ 7時間以上（7時間より多い）
- ☐ わからない

Q6.（している場合）だれのお手伝いやお世話をしていますか。あてはまるものを全部選んでください。あてはまる人がいなければ、その他に入力してください。

- 14
- ☐ お父さん、お母さん
 - ☐ おじいさん、おばあさん
 - ☐ お兄さん、お姉さん
 - ☐ 弟、妹
 - ☐ その他

Q7.（している場合）どんなお手伝いや、お世話をしていますか。
① 買い物・料理・そうじ・せんたくなどのお手伝いをしている。

- ☐ している
- ☐ していない

Q8. ②きょうだいのお世話や、幼稚園（ようちえん）・保育園・こども園への送りむかえをしている。

- ☐ している
- ☐ していない

Q9. ③障がいや病気のある家族の気持ちを聞いたり、話し相手をしている。

- ☐ している
- ☐ していない

Q10. ④目の離せない家族の見守りや声かけをしている。

- ☐ している
- ☐ していない

Q11. ⑤日本語が話せない家族に日本語通訳（つうやく）や、障がいのある家族のために手話通訳（しゅわ

つうやく) をしている。

☐ している

☐ していない

Q12. ⑥病院への付きそいや、薬を決められたとおりに使うお手伝いをしている。

☐ している

☐ していない

Q13. ⑦障がいや病気をしている家族の身のお世話をしている。

☐ している

☐ していない

Q14. ⑧障がいや病気をしている家族のお風呂やトイレの手助けをしている。

☐ している

☐ していない

Q15. ⑨病氣や障がいのある家族に代わって、家賃（やちん）や電気代などの支払いに行ったり、書類の記入などの手続きをしている。

- ☐ している
- ☐ していない

Q16. ①～⑨以外で、家族のお世話や家のお手伝いをしていますか。

- ☐ している
- ☐ していない

Q17. （家族のお世話や家のお手伝いをしている場合）家族のお世話をしているため、できなかったことがありますか。あてはまるものを全部選んでください。

- ☐ 学校に行けない日があった
- ☐ 学校にちこくしたり、早退（そうたい）してしまう
- ☐ 宿題や勉強ができない
- ☐ ねる時間が少ない

- ☐ 友達と遊べない
- ☐ クラブ活動や習いごとができない
- ☐ 自分の時間がない
- ☐ 特にない
- ☐ その他

Q18. (家族のお世話や家のお手伝いをしている場合) 周りの大人に助けてほしいことや、必要としていることはありますか。あてはまるものを全部選んでください。

- ☐ 自分の話を聞いて欲しい
- ☐ 宿題や勉強を教えて欲しい
- ☐ 自分の自由に使える時間がほしい
- ☐ 家族のお世話について相談にのってほしい
- ☐ 家族の病気や障がい、お世話のことについてわかりやすく教えてほしい
- ☐ 自分と同じように家族のお世話をしている小学生や中学生と話をしたい
- ☐ リフレッシュできる行事やイベントに参加したい

- ☐ 自分がしているお世話をだれかにしてほしい
- ☐ 家族の話を聞いてあげてほしい
- ☐ お金のことを助けてほしい
- ☐ 特にない
- ☐ わからない
- ☐ その他

Q19. お手伝いや家族のお世話が大変なみなさんの相談やサポートをする窓口が、こども若者相談センターにあると知っていましたか。

- ☐ 知っていた
- ☐ 知らなかった

悩んだり不安になったときの相談窓口です。

悩みや不安は一人ではかかえないで、相談してみてくださいね。

- ・ 川西市ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口 電話072-758-8680
- ・ 兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口 電話078-894-3989

(LINE相談もしています)

令和7年10月27日

川西市立学校児童・生徒のみなさんへ

こども若者相談センター担当所長

「お手伝いや家族のお世話についてのアンケート」調査の実施について

アンケートのねらい

みなさんが、家のお手伝いをするのは、とてもすばらしいことです。

でも、なかには、大変なお手伝いや家族のお世話をたくさんすることで、学校にほとんど行けなくなったり、友達とまったく遊べなくなったりすることがあります。また、このようなことが長い間続いてしまうと、身体や心が本当にしんどくなってしまうこともあります。

川西市では、しんどくなって、だれにも相談できずに一人だけでなやんでいたりと、こまっている子どもをサポートしたいと思っています。

このアンケートは、みなさんのお手伝いや家族のお世話を聞かせてもらい、まわりの大人がどんなことができるかを考えていくためのアンケートになります。みなさんの意見をヒントにさせていただきますので、ご協力願います。下の URL、QR コードを読み取って、教えてください。

記

1. 【URL・QR コード】

URL:<https://logoform.jp/form/tTN6/1230039>

QR コード



2. アンケート期間

令和7年11月1日 ～ 令和7年11月30日

3. 対象者

小学5年生～小学6年生の児童、 中学1年生～中学3年生の生徒

4. 【問い合わせ先】

こども若者相談センター Tel:072-758-8680

令和7年10月27日

川西市立学校長 様

こども若者相談センター担当所長

「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」調査の実施について(依頼)

平素は、児童福祉推進に格別にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、こども若者相談センターでは、ヤングケアラーについて、児童・生徒に正しく理解をしてもらい、相談しやすい環境づくりを進めるために、ヤングケアラー相談窓口を設置し、関係機関と連携を取りながら、支援につながるよう取り組んでいます。

しかし、潜在的なヤングケアラーの現状や直面する課題を把握し、調査結果を踏まえた課題整理や課題解決等の分析を行うことが出来ていないため、別紙の「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」を実施することにしました。

つきましては、貴校教職員に周知するとともに、下記のとおり「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」調査実施にご協力願います。

記

1 「小中学生のお手伝いや、家族のお世話についてのアンケート」調査について

(1) アンケート実施方法

児童・生徒：タブレットで URL または QR コード読み込み回答

(2) アンケートを実施いただく期間

令和7年11月1日～11月30日

(3) アンケート対象者

小学5年生～小学6年生の児童

中学1年生～中学3年生の生徒

2 集計

川西市こども未来部こども若者相談センター

3 問い合わせ先

こども若者相談センター Tel：072-758-8680